

疾患管理システム YaDoc の導入を支援する、 「臨床普及プログラム」を提供開始

～ COPD 患者様を対象とする「臨床普及プログラム」を先行実施し、のべ1,000名が利用～

株式会社インテグリティ・ヘルスケア（本社：東京都中央区、代表取締役会長：武藤 真祐、代表取締役社長：園田 愛、以下、インテグリティ・ヘルスケア）は、インテグリティ・ヘルスケアが企画・提供し、全国の1,900以上の医療機関で利用されるオンラインの疾患管理システム「YaDoc（ヤードック）」に関し、医療機関において新たに YaDoc を導入する場合や、特定の疾患向け機能の利用を強化・推進する場合において、その利用をインテグリティ・ヘルスケアが支援する「臨床普及プログラム」を疾患ごと等に開発し、提供してまいります。

インテグリティ・ヘルスケアが提供するオンラインの疾患管理システム「YaDoc（ヤードック）」は、その有用性の高さを多くの先生にご期待いただいております。現在では、全国1,900以上の医療機関で導入されております。

一方で、たとえば、従来は院内にて紙面で運用されていた問診を、新たにオンラインに切り替えるにあたってのご負担・障壁も事業推進のさなかで多く頂いておりました。そこで「臨床普及プログラム」の提供によって、オンラインによる疾患管理との親和性が高い機能や、オンラインと従来の運用での切り替えのご負担が高いと思われる疾患領域を選定し、順次、インテグリティ・ヘルスケアにてプログラムの開発、医療機関へご提供を進めていく予定です。

この度の「臨床普及プログラム」の本格的な提供に先行し、COPD 患者様を対象とした YaDoc の問診機能（CAT™※）を導入する医療機関において、「CAT™版臨床普及プログラム」を先行実施しました。対象となる患者様の選出や、来院時の受付～回答～診察までの院内での流れの整備、患者様向けの新たなパンフレットの制作・提供など、臨床において、YaDoc に搭載された CAT™を導入・ご利用いただくための一連のプログラムを新規開発し、全国40の医療機関へ提供。結果、本年2月の開始後、3ヶ月間において、のべ1,000名の患者様が YaDoc の CAT™にご回答され、その回答結果が主治医の先生の診察に利用されました。

※CAT™は「COPD Assessment Test」の略で、全8問の質問項目により、COPD の状態が患者の健康状態と日常生活にどのような影響を与えるかを評価する質問票です

<当プログラムを通じて、ご活用いただいている医師からのコメント>（敬称略、五十音順）

- 宇都宮 嘉明 先生
宇都宮内科医院 院長（福岡県大野城市）

「当院では COPD 患者様を対象とした新たな取り組みとして YaDoc の CAT™を導入しました。患者様が呼吸器リハビリテーションを実施された後に CAT™を取得し、その場で CAT™スコアの結果を理学療法士と患者様の双方で振り返って頂くことで、患者様の COPD への治療介入とリハビリテーション継続のモチベーションアップに繋がっております。当院では今後も呼吸器でお困りの患者様にとって最善の医療を提供していきたいと思っております。」

- 鬼倉 基之 先生

鬼倉循環器内科クリニック院長（千葉県八千代市）

「YaDoc の CAT™は COPD 診療において、患者状態を把握し診療に役立てることができるサービスです。スマートフォンを用いることにより自宅での患者状態の把握にも活用できると考えています。」

- 柴田 陽光 先生

福島県立医科大学医学部呼吸器内科学講座 主任教授

一般財団法人大原記念財団 大原総合病院（福島県福島市）

「スマホやタブレットで自宅にいながらにして CAT を取得、経時的把握ができる『YaDoc』という新たな仕組みが今後、真に普及していくものとなることを期待します。」

- 武知由佳子 先生

いきいきクリニック（神奈川県川崎市）

「すでにご自分のスマホで YaDoc の CAT™をダウンロードし、毎日 CAT™に答えて下さっている外来通院中の COPD 患者様が、CAT™に答えることで自分の病状変化にいち早く気づき、受診行動につながればと考え、現在患者様と外来の度に一緒に、CAT™でご自分の 2 週間を振り返る作業をしています。一人一人の急性増悪のパターン認識につながると考えます。」

<導入施設一覧（一部）> 施設名 五十音順

- いきいきクリニック（神奈川県川崎市）
- 宇都宮内科医院（福岡県大野城市）
- 一般財団法人大原記念財団 大原総合病院（福島県福島市）
- 鬼倉循環器内科クリニック（千葉県八千代市）
- かんた内科医院（福岡県大野城市）
- 霧ヶ丘つだ病院（福岡県北九州市）
- みなみクリニック（福岡県春日市）

を含む、計 40 施設

以 上

補足資料 1：サービス概要



サービス名 : 疾患管理システム「YaDoc (ヤードック)」
 提供開始日 : 2018 年 1 月
 主な機能 全国の医療機関 1,900 施設に導入し、医療相談や保健指導からオンライン診療まで、予防・治療の補完システムとして利用

<モニタリング>

利用者は目的に合わせて必要な項目を自分で管理して記録します。指導者（または医療者）は利用者の状態変化を捉えることができます。

<オンライン問診>

目的ごとに設定される定型項目に沿って、指導者は利用者から事前に状態や疑問点などを漏れなく把握することができます。

<オンライン診察/保健指導/医療相談>

予約時刻を目安に指導者から発信します。利用者のその時の状況に合わせて、表情や状態を見て指導を受けることができます。

U R L : <https://www.yadoc.jp/>

補足資料 2：代表者・会社概要

株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役会長 武藤 真祐



東大病院、三井記念病院にて循環器内科に従事後、宮内庁で待医を務める。その後マッキンゼー・アンド・カンパニーを経て、2010 年医療法人社団鉄祐会を設立。2015 年シンガポールで Tetsuyu Healthcare Holdings Pte, Ltd. を設立。東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科臨床教授。日本医療政策機構理事。一般財団法人アジア・パシフィック・イニシアティブ理事。東京大学医学部卒業(MD)。東京大学大学院医学系研究科博士課程修了(Ph.D.)。INSEAD Executive MBA。Johns Hopkins MPH。

株式会社インテグリティ・ヘルスケア 代表取締役社長 園田 愛



医療経営コンサルティングに従事後、株式会社リクルート事業開発室にてヘルスケア関連事業に携わり、2009年株式会社インテグリティ・ヘルスケア設立。同時に医療法人社団鉄祐会の設立に参画。2011年より東日本大震災の大規模復興事業を現地統括。2015年よりヘルステック事業を開始、現在に至る。東京医科歯科大学大学院修了。MBA。MMA。

▼会社概要

社 名 : 株式会社インテグリティ・ヘルスケア
設 立 : 2009年10月
代 表 者 : 代表取締役会長 武藤 真祐、代表取締役社長 園田 愛
事 業 内 容 : テクノロジーを活用した医師の診療支援ソリューションの提供
所 在 地 : 東京本社 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-27-5 YAMATO B.L.D
東京サテライトオフィス 東京都中央区日本橋人形町 1-11-2 川商ビル 7階
福岡オフィス 福岡市中央区天神 2-11-1 福岡 PARCO 新館 5階
名古屋オフィス 名古屋市中区栄 2-2-23 アーク白川公園ビルディング 7階
大阪オフィス 大阪市中央区南本町 2-3-12 EDGE 本町 3階
仙台オフィス 仙台市青葉区中央 4-10-3 仙台キャピタルタワー 2階
U R L : <https://www.integrity-healthcare.co.jp/>

【本件に関する問い合わせ先】

株式会社インテグリティ・ヘルスケア
TEL : 03-6661-0858 Email : pr@integrity-healthcare.co.jp